

(案)
造林事業請負契約書

1 事業名 6年度空知署【美唄・長沼地区】保安林総合改良整備第2号

2 事業場所 空知森林管理署 82林班ろ小班外

3 事業量 地拵 1.47ha
 新植植付 0.97ha
 新植植付(ポット苗) 0.50ha
 下刈 30.19ha

4 事業期間 契約締結日の翌日 から
 令和6年11月20日 まで
 ただし、作業種別又は箇所別の事業期間は、別紙事業内訳書のとおり

5 請負金額 金 , , 円也
 (うち取引に係る消費税及び地方消費税(以下「消費税」という。)額
 金 , 円也)
 ()の部分は、請負者が課税業者である場合に使用する。

6 選択条項 別冊約款中选择される条項は次のとおりである。
 (適用されるものは○印、削除されるもの×印。)

適用削除の区分	選択事項	選択条項
	契約保証金の納付	第4条第1項第1号
	契約保証金の納付に代わる担保となる有価証券等の提供	第4条第1項第2号
	銀行、甲が確実と認める金融機関等の保証	第4条第1項第3号
	公共工事履行保証証券による保証	第4条第1項第4号
	履行保証保険契約の締結	第4条第1項第5号
×	支給材料及び貸与品	第15条
	前金払 分の 以内	第35条第1項
	中間前金払	第35条第3項
	部分払 1回以内	第38条
	国庫債務負担行為に係る契約の特則	第40条

(注) 国庫債務負担行為に係る契約にあたっては、別紙を添付する。

7 支給材料及び貸与物件

品名	品質規格	数量	引渡予定場所	引渡予定月日

8 特約事項

別紙のとおり

上記の事業について、発注者と請負者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、本契約書及び北海道森林管理局ホームページに掲載している国有林野事業造林事業請負契約約款（本業務の公告日現在）によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

また、請負者が共同事業体を結成している場合には、請負者は、別紙共同事業体協定書により契約書記載の事業を共同連帯して請け負う。

本契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。

令和6年 月 日

発注者 住所 北海道岩見沢市3条東17丁目34番地
氏名 分任支出負担行為担当官
空知森林管理署長 武森 美紀男 印

請負者 住所
氏名 印

特約事項

- ① 請負者は、「国有林野事業造林事業請負契約約款」又は「国有林野事業製品生産事業請負契約約款」に定める事業計画書を作成するに当たり、技術提案書に記載された内容を反映するものとする。
- ② 発注者が採用した技術提案については、その後の事業において、その内容が一般的に使用されている状態になった場合には、発注者は無償で使用できることとする。
ただし、工業所有権等の排他的権利を有する提案についてはこの限りではない。
- ③ 発注者が技術提案を適正と認めることにより、設計図書において事業実施方法等を指定しない部分の事業に関する請負者の責任が軽減されるものではないこととする。
- ④ 請負者の責により事業計画書の記載内容が満足出来ないと発注者が判断した場合は、発注者は、「国有林野事業の素材生産及び造林に係る請負事業成績評定要領の制定について(平成 20 年 3 月 31 日付け 19 林国業第 244 号林野庁 長官通知)」に定める事業成績評定について、単年度の場合にあっては履行できなかった項目ごとに 3 点ずつ減ずること、複数年度にわたる事業の場合にあっては当該不履行があった年度において履行できなかった項目ごとに 3 点ずつ減ずることができることとする。
- ⑤ 請負者が事業計画書のうち技術提案に係わる内容を履行できなかったと発注者が認めた場合で再度事業実施が困難あるいは合理的でない場合は、発注者は契約金額の減額、損害賠償請求等を行うことができることとする。

特記仕様書（下刈り作業）

希少野生動植物の取り扱いについて

① 79 林班

オオタカの営巣が確認された場合は一部区域において保育作業を非営業期に実施することとし、実施時期については監督職員と打ち合わせをすること。

② 80 林班

チョウジソウの群落を残して刈払う必要がある場所については表示をすることから、1回目は表示後に刈払いを実施すること。実施時期については監督職員と打ち合わせをすること。2回目については通常通り下刈りをする。

別紙

設計図書について

入札公告及び北海道森林管理局ホームページに掲載している設計図書（造林事業請負標準仕様書、北海道森林管理局造林事業請負仕様書、図面）については、本事業の公告日現在に交付したものとす。